

操作ボックス取扱説明書

株式会社東京信友

2019年9月

1. 操作ボックスの概要

パソコンに設定された登録名簿および送信メッセージを本装置に登録し、選択したメッセージを PC 対応送信器から受信器に送るものである。

本装置には 10 種類のメッセージ（10 文字まで）を登録でき、内容はボタンを選択することにより液晶表示画面で確認できる。また、各メッセージはグループ ID 及び振動種別を個別に登録することができる。

※対応 OS は Windows7~10

2. 操作ボックスの接続ケーブル

PC—操作ボックス Dsub 9P メス—メス

操作ボックス—送信機 両端φ3.5 ステレオプラグケーブル

※線はモノラル用のシールド線を使っています。長さについては、10m以上になると、データの波形が崩れて正確に動作しない恐れがあります。

4. 操作ボックスの使用方法

- ①操作ボックスとシルウォッチ送信器（PC 対応）を、両端φ3.5 ステレオプラグケーブルで接続します。
- ②操作ボックスと送信器の電源を ON にします。
- ③操作ボックスの表面に並んでいる 10 個のボタンから選択したボタンを押します。
- ④送信ボタンを押すとメッセージが送信器に転送され、自動的に送信されます。

5. 通信距離の確認

実際に送信器から電波を送信し、受信器までの到達距離をご確認ください。届かない場所が出てきた場合は、中継器を設置して対応できます。なお、距離の確認の際はアンテナを最大限に伸ばしてから送信するようにしてください。

6. 電源

AC アダプター12V 0.4A 又は電池：006P 型ニッケル水素電池約 20mA

（付属品は 006P 型ニッケル水素電池）